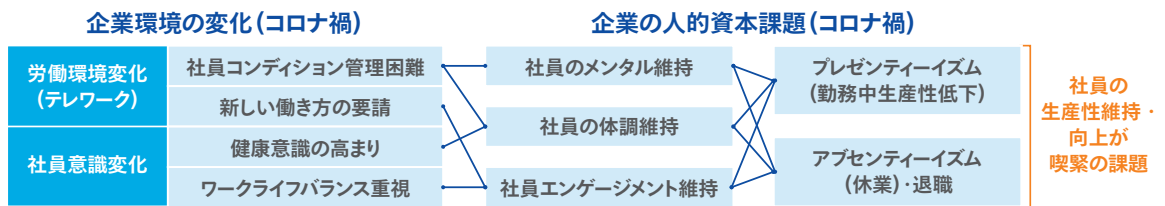


Digital Well-Being 社員コンディション×企業パフォーマンス ～脳科学アプローチの次世代健康経営

社員と企業の生産性向上を実現するDX/データ活用

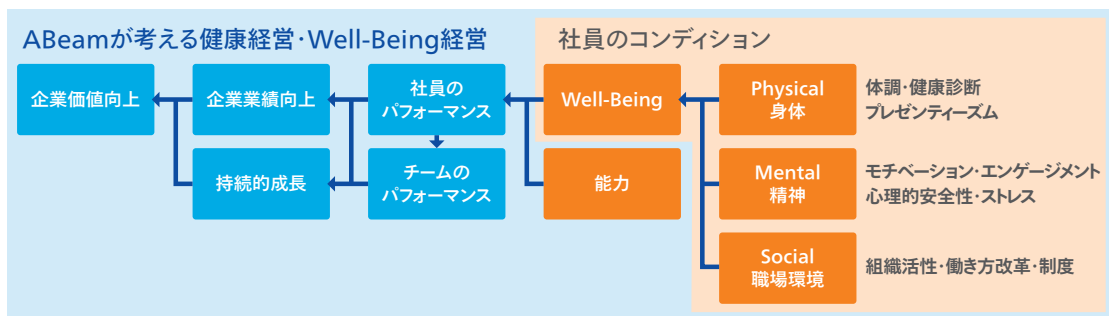
コロナ禍で加速する健康経営の重要性の高まり

「健康経営」とは、「従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践すること」と定義されています（経産省HPより）。コロナ禍において企業のテレワーク導入が進み、社員のコンディション・パフォーマンスが見えにくい環境で、社員の意識自体も変化し、新しい働き方が求められています。そうした中で社員のコンディション・エンゲージメントを保ち、生産性を維持・向上していくためにも、健康経営の重要性が高まっています。



社員のコンディション・Well-Beingが生産性向上の重要なドライバーに

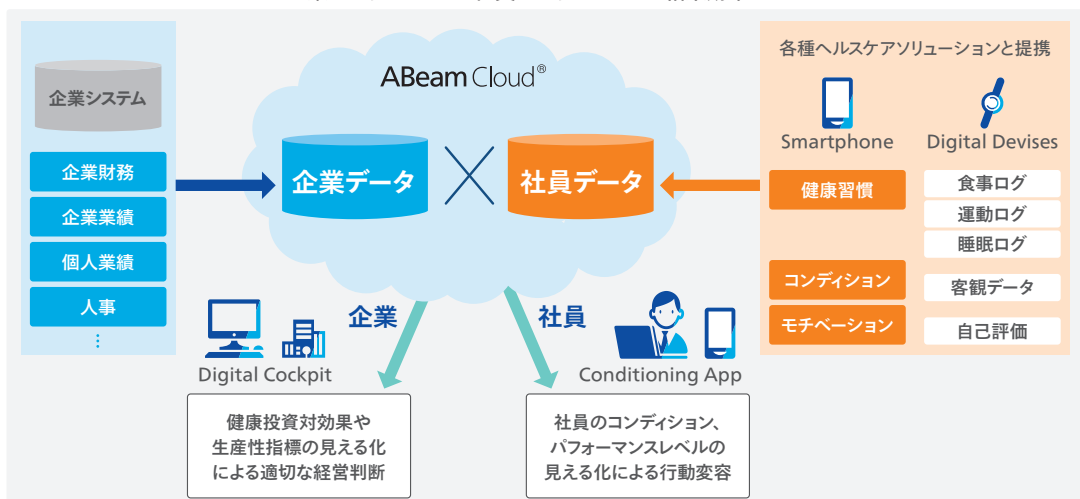
健康経営に取り組むことで業績や株価へプラスの効果があるという調査結果等が多く出ていますが、これまで各企業の取り組みでは、施策を実行することが目的化しがちで、健康経営がいかに企業価値向上や経営戦略に貢献するかの紐づけや、効果検証が十分にできていないのが現状です。アビームコンサルティングは、企業価値向上を実現するための業績・成長、チーム/組織・社員のパフォーマンスと、その源泉となる社員のコンディションまで、企業データと社員データをつなげて関連性を追求することで、データドリブンで生産性向上を支援します。



Digital Well-Beingが実現する企業価値向上

- アビームコンサルティングが得意とする企業のビジネスプロセス上のデータと、社員のコンディションデータをつなげ、データドリブンで新たなインサイトを提供し、経営戦略としての健康経営をサポート
- 各企業が施策として取り組むヘルスケアソリューションのデータも活用し、施策の効果測定、有効性の判断も可能なエコシステム
- パフォーマンスのメインエンジンとなる脳コンディションに重点を置いた、脳科学アプローチのConditioningアプリで、自律的なコンディション・パフォーマンス向上を促進(オプション)

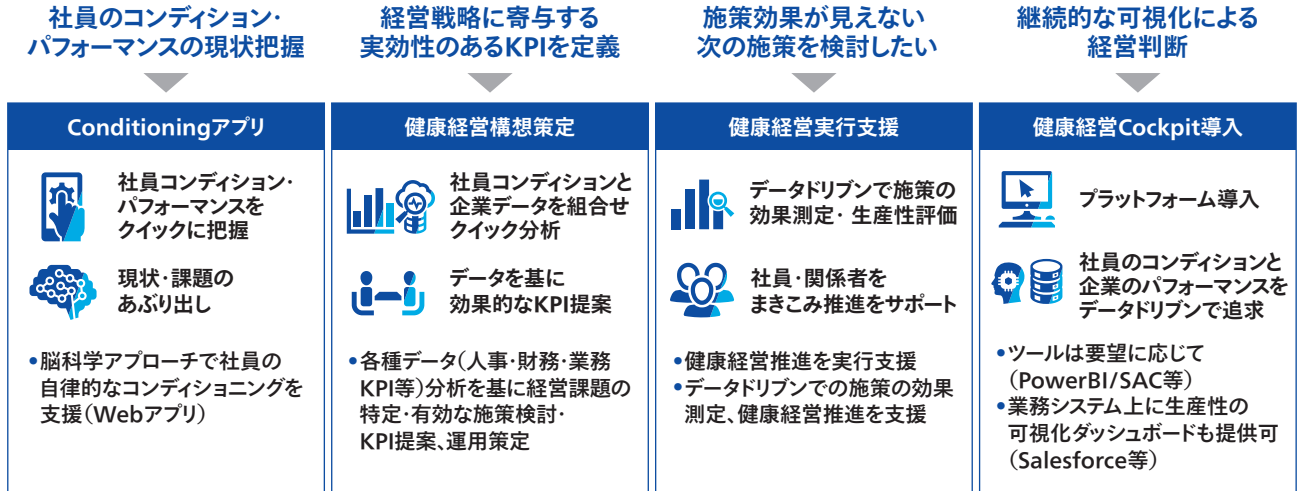
企業パフォーマンスと社員パフォーマンスの相乗効果



健康経営課題に応じたサービスラインナップ

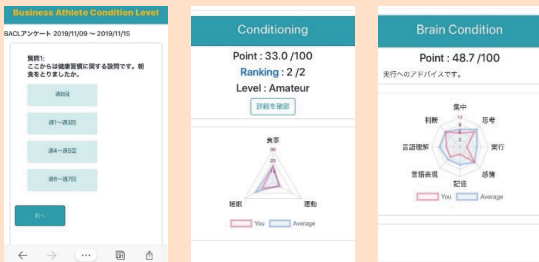
企業の健康経営の推進ステージ・経営課題に応じて、DX活用による健康経営推進をトータルでサポートします。

短期的にはConditioningアプリ利用から、データを活用した構想策定や実行支援、中長期的にはCockpit導入までご支援が可能です。



Conditioningアプリ

社員の自律的なパフォーマンス向上



- 健康習慣やコンディションについてクイックにアンケート実施
- コンディショニングと脳コンディションレベルを数値化
- 自身のレベルや社内ランキングを可視化
- 脳科学アプローチで改善ポイントのアドバイス

健康経営Cockpit

データドリブンで社員パフォーマンスと企業パフォーマンスを追求



- 取り組むべき健康経営課題を認識
- 経営戦略、事業計画への反映
- 組織/事業別健康経営KPIの設定
- より効果的な健康施策、非効果的な施策の取捨選択

健康経営を実践するコンサルティング会社による、健康経営ソリューション

アビームコンサルティングは、社員が卓越したプロフェッショナル、つまりビジネス界のアスリート「Business Athlete」として長期的に高いパフォーマンスを発揮するために、Conditioningアプリによる社員のコンディション・パフォーマンスの可視化、脳科学を中心としたアプローチ、変化に適応できるレジリエンス力向上に取り組んでいます。コンサルティング業界でありながら4年連続(2018年~2021年)で健康経営優良法人(ホワイト500)の認定を受けています。

健康経営に取り組むコンサルティング会社による、実践的かつ最先端の健康経営ソリューションを提供します。

ABeam Business Athlete®

